

まちの
家計簿
VOL. 1

平成7年度
予算成立

ふるさと光町発展のため
きめ細かな事業を展開
施設の充実や道路事業を重点に

公表

3月の定例議会で当初予算が可決されました。その概要を紹介いたします。

平成7年度は、『ふるさと光町』の一層の発展と、町民のみなさんの要望にこたえたるためきめ細かな事業を展開することを第一の目標に予算編成を行いその結果、

一般会計

45億2000万円 (対前年比 15.7%減)

国民健康保険特別会計
8億7000万円 (対前年比 3.1%減)

老人保健特別会計
8億5800万円 (対前年比 16.2%増)

食肉センター特別会計
2億 840万円 (対前年比 3.7%減)

総額
64億5640万円 (対前年比 10.5%減)

となりました。減額となった大きな要因としては、一般会計において光文化の森公園整備光しおさい公園整備が6年度で終了したことによるものです。
それでは、各会計ごとの内容を見てみましょう。



一般会計

歳入

地方交付税の次に町の主要な財源である町税は、9億7341万円の前年度当初予算と比較して7.3%増加しました。これは、固定資産税の対象となる新築家屋が増加傾向にあること、課税免除措置が解除される物件があること等があげられます。住民税は、今

年度15%の特別減税が行われます。

他の歳入で特に目立つのは、図書館建設の終了による国庫支出金や町債並びに基金繰入金(積立金の取り崩し)がそれぞれ減額されたことです。

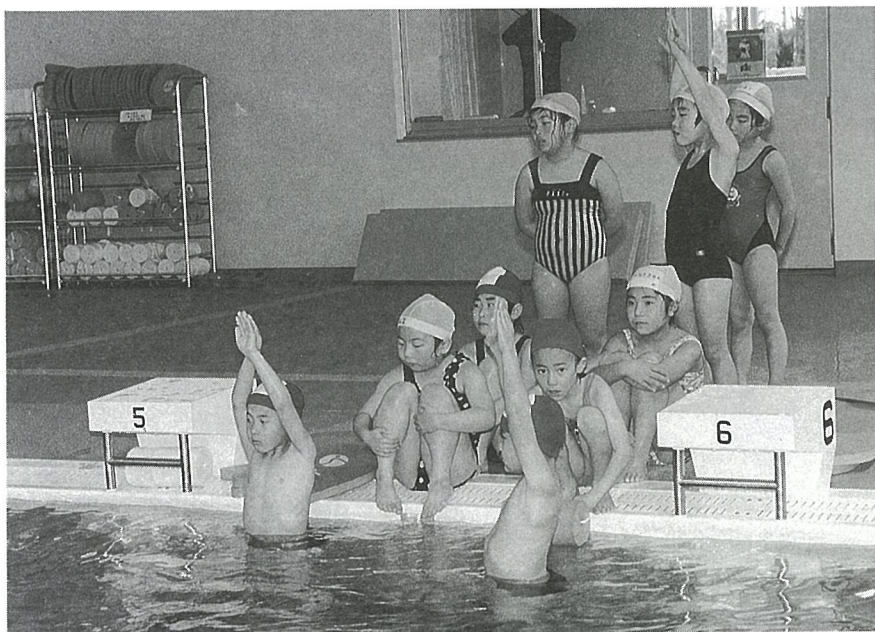
歳出

今年度行われる主な事業は4.5ページにまとめましたのでご覧になってください。ここでは、町の予算を5項目に分類して説明します。

21世紀にはばたくまちづくり

主要な道路の整備
図書館図書の実

地域振興の基盤づくりを強化します。特に道路整備



光海洋センターでの水泳教室

◀およげるようになったよ! 水こわくないよ